

# 宇津峰

発行者  
校長 佐藤健夫

## 最高の卒業式に・・・予行練習にて



3月2日に卒業式の予行練習を行いました。数回の練習により、どの学年も卒業式にふさわしい態度でこの予行練習に臨むことができました。家族的な雰囲気の中での学校生活に慣れ、厳かなこの儀式的行事に心配もありましたが、「やるときはやる！」小塩江中学校の生徒たちであるとしっかり証明してくれました。

みんなで3年生を送り出す立派な卒業式にしようという気持ちが強く感じられる卒業式予行練習でした。

間もなく卒業される3年生の皆さんへ、餞（はなむけ）のことばを贈りたいと思います。自分の力を信じ、強い心で人生を歩んで下さい。

### 卒業生に贈ることば

**Kites rise highest against the wind - not with it.**

「凧が一番高く上がるのは、風に向かっていている時である。

風に流されている時ではない。」ウィンストン・チャーチル

### 愛校作業



2月28日の6校時に愛校作業を実施しました。3年生は三年間の校舎への感謝の気持ちを込め、一生懸命に作業に取り組んでくれました。



1・2年生は3年生をきれいな校舎で送り出すという気持ちで。お互い気持ちの良い環境で、次へのステップへ向かう準備という雰囲気が漂ってきました。



## 3年生を送る会 3/2



1・2年生より

先輩に頼らず、人数が少なくなって準備をするのが大変でしたが、小塩江中の良い思い出になるよう、そして先輩方に楽しんでもらえるよう頑張りました。ゲームでは3年生の皆さんと楽しい時間を過ごせてとても嬉しかったです。先輩方には、卒業しても頑張ってもらいたいです。



卒業式を間近に控えた3年生、いよいよこの学校を巣立つ日が刻々と迫ってきました。3年生が残した足跡というものは、本当に大きいものだったとつくづく感じます。常に皆さんの後ろについて、その活動を見てきた1・2年の後輩たちが、「感謝」の気持ちを込めて送る会の準備しました。十分な時間が取れず大変だったようですが、精一杯心を込めた送る会でした。

## 謝恩会 3/3



3年生を送る会を行った次の日に、今度は3年生から謝恩会を行ってもらいました。一緒にゲームと歌をうたい、そして3年生一人一人から職員一人一人に感謝の言葉を頂きました。気持ちのこもった温かい謝恩会でした。



## 寄贈「小倉百年史」



3月2日(木)に小倉地区の区長の相樂さんが来校し、小倉地区の歴史が詳細に記された「小倉百年史」を寄贈して頂きました。

郷土の歴史学習にいかしたいと思います。  
ありがとうございました。

